

# 石川県鍼灸師会報 '21.10 第17号

いしかわけんしんきゅうしかいほう 公益社団法人石川県鍼灸師



写真：「令和3年度通常総会の様子」  
令和3年5月30日（日）

## 〈 目次 〉

1. 令和3年度通常総会
2. 学術部の講習会
3. 保険部のお知らせ
4. ワクチン優先接種の経緯
5. お知らせ  
あともがき

# 1. 令和3年度通常総会

場 所：石川県地場産業振興センター 本館3階 第8会議室  
日 時：令和3年5月30日（日） 14：00～15：00

<内訳>

会 員 数 : 47名  
出 席 者 : 12名  
議決権行使 : 15名  
委任状出席 : 13名  
合 計 : 40名

議 長 : 定池 寿

議事録作成人：中村 智彦

議事録署名人 : 田中 良和 ・ 山下 竜司

定款第18条に基づき総会は成立した。

(※今年度の総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の為、会場内と、書面による議決権行使と、オンラインとの併用の総会となった)

- 開会の辞
  
- 会長挨拶
  
- 1. 決議事項
  - 第1号議案 令和2年度各部事業報告
  
  - 第2号議案 令和2年度決算報告
  
  - 第3号議案 令和2年度監査報告
  
- 2. 報告事項
  - 第4号議案 令和3年度事業計画報告
  
  - 第5号議案 令和3年度予算
  
- 3. その他の件について
  
- 4. 閉会の辞

第1決議事項は、参加者全員賛成、委任・議決権を合わせて40名、過半数以上の賛成で承認されました。

第2報告事項は、賛成多数で承認されました。

第4号議案に於いて、役員改選の報告があり、全員挙手により承認されました。

#### ※新役員決定

総会后、第2回理事会に於いて役員改選が行われ、新役員が決まりました。

代表理事（会長）	定池 寿
副会長	山崎 利明
総務担当理事（常務理事）	中村 智彦
財務担当理事（常務理事）	上野 誠一郎
学術担当理事	光井 峰生
保険担当理事	定池 寿（兼任）
広報普及担当理事	富田 あゆみ
組織担当理事	尾坂 茂
IT担当理事・青年部担当	松田 朗

監事	前山 文子
	金谷 繁次



### 第1回理事会

場 所：石川県地場産業振興センター 本館3階 第8会議室

日 時：令和3年5月30日（日） 13：00～14：00

総会の進行について話し合いました。

### 第3回理事会

オンライン開催

日 時：令和3年8月25日（水） 20：30～22：00

東海北陸ブロック会議、下半期事業、災害協定について話し合いました。

## 2. 学術部の講習会

### 令和3年度 第1回オンライン学術講習会

#### 第一部 「白内障と加齢黄斑変性症について」

日 時：令和3年7月11日（日） 9：30～10：50

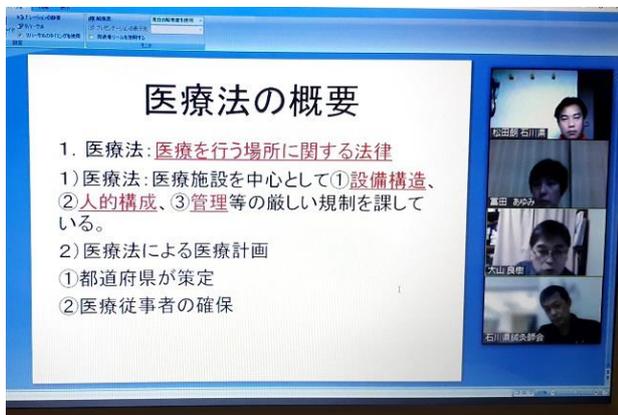
講 師：清水 道春先生（しみず眼科院長）

#### 第二部 「眼科領域に対する鍼灸治療」

日 時：令和3年7月11日（日） 11：00～12：30

講 師：大山 良樹先生（帝京平成大学ヒューマンケア学部 鍼灸学科 准教授）

今回は、眼科領域をテーマに開催いたしました。西洋医学分野からは、「白内障と加齢黄斑変性症」、鍼灸治療分野からは、「眼精疲労に対する鍼治療」についてご講演いただきました。



鍼灸柔整新聞令和3年9月10日号に掲載されました。



### 3. 保険部のお知らせ

総会後の療養費適正指導講習会の資料です。(追記あり)

#### ★確認事項

#### 1. 令和3年4月以降の申請書について

##### ①押印廃止

押印廃止に伴い、施術管理者の押印は印字で必要ありません。

委任欄の被保険者氏名は署名が基本ですが、代理人が署名した場合は押印が必要です。印字の場合も押印が必要ですが、保険者によって印字が不可の場合もあります。

②訂正は二重線で押印は必要ありません。

③石川県公立学校・石川県市町村・石川県警察各共済保険・政府管掌保険も、受領委任の用紙に変更いたします。ただし、他県の保険者場合は受領委任の用紙は不可の場合があります。

④同意書・診断書に関しても医師の押印は廃止されています。

特に同意書は、新しい同意書を使用してください。裏面の内容が違います。

#### 2. 報告書について

新しい報告書を利用してください。施術頻度が別枠になっています。

月平均 ○ 回としてください。

#### 3. 心身障害者申請について

①4月から中能登町を除き、後期高齢者身障者に対して現物給付になりました。窓口負担が0円です。それに伴い、各市町に後期高齢者身障者の申請を行います。

②能美市は精神障害保健福祉手帳2級所持者が令和3年10月より追加されました。

③用紙は、6号用紙（受領委任の用紙）を使用してください。

④申請欄・委任欄は被保険者になっていますので、被保険者氏名を印字、署名を貰ってください。押印は不要です。

⑤後期高齢者医療に請求の申請書には、公費負担番号・公費受給者番号は記入しないでください。

⑥各市町に提出の申請書には、公費負担番号・公費受給者番号は必要です。

⑦申請に対して、表紙（請求書）は、施術管理者の押印が必要です。

#### ★両社団確認事項

同意書・診断書で多数の傷病名に○がなされている場合、実際お施術を行っている傷病名1つを記載することが望ましい事になりました。

医療併給による返戻対象になる場合が有ります。

備考欄に、例として「施術は腰痛症のみ行っている」と記載すれば問題ないと思います。

#### ★注意事項

I. 傷病名が「神経痛」の場合、備考欄に「右下肢神経痛」等記載したほうが、返戻対象になりにくいようです。

#### II. 報告書について

報告書の日付は、当該月の1回目の施術日以降の日付です。

#### III. 再同意の同意書・診断書、報告書は当該月に必ず添付してください。

また、再同意の場合、傷病名の変更、医師の変更、発病又は負傷年月日の変更が有りますので、同意書・診断書の添付月に変更してください。

## 第1回療養費適正指導講習会

オンライン開催

日 時：令和3年7月25日（日） 13:00～15:00

NECソリューション カルテ管理システムについてのプレゼンがありました。



## 4. ワクチン優先接種の経緯

定池 寿

新型コロナウイルスの終息が見えない中、会員皆様は感染症対策を行い、日々患者様と向き合い施術を行っていると思います。福井県では、接骨院でクラスターも発生いたしました。

その中で、医療従事者と言われながら、ワクチン接種において鍼灸師は医療従事者の中に入れて頂けませんでした。今年度の総会で、当会顧問 田中 敬人県議会議員（以下 田中顧問）にワクチン接種の要望をいたしました。田中顧問も要望に対しすぐに対応して頂きました。時間列で経緯を説明いたします。

6月に入ってすぐに、田中 博人相談役（以下 田中相談役）から要望書を作成するように連絡があり、要望書を作成し、6月4日に石川県知事あてに要望書を提出することになりました。6月4日（金）に、田中顧問、石川県柔道整復師会会長、石川県葬儀関係代表者と共に県庁へ訪れ、北野 喜樹健康福祉部長と面談、田中 新太郎副知事と面談し、知事宛の要望書を提出いたしました。面談の中で、ワクチン接種は各市町で決定するので、県内の市町に要望書を提出したほうが良いと提言を頂きました。その後、金沢市市役所に移動し、村山 卓金沢市副市長に金沢市長宛の要望書を提出いたしました。金沢市副市長との面談には、高柳 晃一福祉健康局長も一緒に面談いたしました。

その後、当会会員所在の市町に、理事・会員にお願いし、要望書を提出いたしました。6月9日（水）に、定池が能美市選出の善田 善彦県議会議員にお願いし、北村 周士能美市議会議員に、能美市役所にて直接要望書を提出しました。6月10日（木）上野理事が白山市に大屋 潤一白山市議会議員と共に要望書を提出、6月11日（金）定池が小松市に八田 ともこ県議会議員と新田 寛之市議会議員と共に担当者に要望書を提出、同日に、輪島市に尾坂理事が下 善裕輪島市議会議員と共に輪島市に要望書提出、中能登町に松田理事が宮下 為幸町長に連絡をし、要望書提出、加賀市役所に福嶋会員が担当部署に要望書を提出いたしました。その他の市町には、要望書を担当部署に郵送いたしました。

結果として、田中顧問の迅速な対応のおかげで、金沢市がすぐに優先接種に動いて頂き、その後各市町も優先接種に対応して頂きました。

日本鍼灸師会から要望書を提出したほうが良いとの連絡がきたのは、6月中旬でした。

石川県は全国的に見ても早く動きが出来たと思っています。

会員皆様にはご要望通りにはならなかったことはお詫びいたしますが、石川県鍼灸師会として、顧問と共に奔走したことをお知らせいたします。

## 5. お知らせ

### 世界が注目する鍼灸&漢方

～あなたの健康に伝統医療ができること～

日時：10月3日 14:00～16:00

主催：(公社)日本鍼灸師会

WEB開催 参加無料

### 日本鍼灸師会全国大会 in 東京

10月24日、25日に、日本鍼灸師会全国大会が東京都としま区民センターで行われます。

参加される会員は、オンライン参加でも、会場参加でも参加費を助成いたします。  
領収書の写しを後日当会に送ってください。

### 県民公開講座合同開催予定

令和3年度 県民公開講座を(公社)石川県鍼灸マッサージ師会と合同で開催される予定です。

表題

石川の伝統食×鍼灸マッサージ×栄養食と健康から考える、未来のISHIKAWA健康人(仮)

開催日

令和3年11月28日(日)

開催形式

Zoom オンライン講座

詳細が決まりましたら、お知らせいたします。



## あとがき

数日前の新聞の記事に、65歳以上の高齢者数が総人口の29.1%を占めたこと、そして、その一方で労働力調査によると、働く高齢者は906万人。就業者全体に占める割合を13.6%として過去最高を更新し、57.0%に当たる510万人は、会社雇用（役員除く）とありました。高齢となっても、身心が健康であれば、出来る限り社会と関わりを持って過ごしていくことができるし、そうでありたいと思います。そのためには、健康寿命を延ばしていくことが重要。これから、益々東洋医学鍼灸治療の果す役割は、大きいのではないのでしょうか。

そのためには、今後の医療連携も視野に入れて、私たち鍼灸師の学術研鑽は、とても大切です。

オンラインで、日鍼会のNELSのWeb研修受講と各都道府県師会の学術講習会、研修会の参加が可能です。学術の一定基準の共有と、安心して安全な鍼灸治療のために会員の皆様のご参加をお願いします。

会報作成にあたり、原稿依頼及び取材に快く応じて下さいました会員の先生方にお礼を申し上げます。

会報に対するご意見、ご感想などございましたら広報部までお寄せ下さい。

今後とも、広報活動に対するご理解とご協力をよろしくお願い致します。

編集部長 富田 あゆみ



発行 公益社団法人 石川県鍼灸師会

会長 定池 寿

〒921-8016 石川県金沢市東力町二177 STビル203

TEL 076-259-0750

FAX 076-259-0751

担当 広報普及部

編集部長 富田 あゆみ

編集委員 定池 寿 ・ 中村 智彦

松田 朗